

弥生時代。青谷上寺地遺跡には、どのような人々が
集い、暮らしていたのだろうか
最先端のDNA解析を駆使した人類学と
考古学とのコラボレーション
「倭人の真実」解明への序章

青谷上寺地遺跡出土人骨

—DNA分析中間成果報告—

DNA 研究から何が見えるのか

主催：鳥取県埋蔵文化財センター

日時 2018年11月17日(土) 10:00~11:30

会場 鳥取市青谷町総合支所 2F 多目的ホール
(鳥取市青谷町青谷667)

要申し込み 定員：150名(先着)

連絡先 鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室

Tel: 0857-85-5011 Fax: 0857-85-5012

Mail: maibuncenter@pref.tottori.lg.jp

申込方法 電話・ファクシミリ・メール

お名前とお電話番号をお知らせください

Special Guest

篠田 謙一

国立科学博物館 副館長・人類研究部長

Facilitator

濱田 竜彦

鳥取県埋蔵文化財センター 青谷上寺地遺跡調査整備担当係長

関連展示

17日から「DNAが分析された人骨」を
青谷上寺地遺跡展示館でご覧いただけます
(鳥取市青谷町青谷4064 TEL:0857-85-0841)